

— 境西中学校運営協議会から —

「剛志学府」境西中学校区連携協議会開催

令和2年11月20日に令和2年度境西中学校区連携協議会が開催されました。今回は第3回境西中学校運営協議会を兼ねて、境剛志小学校評議員会と合同の会議となりました。

石原会長から、「年1回の中小合同会議です。地域では、高齢者が増えてきました。学校と地域が連携し、より良い安心安全な地域を作るため、協議をしています。協議をすることは簡単ですが、行動に移すことは難しいものです。より良い地域と学校のつながりを作っていきたいです。」とのあいさつをいただきました。



1. 学府について 久保田指導主事（伊勢崎市教育委員会学校教育課）

学校運営協議会は、地域・学校・家庭が知恵を出し合って、地域と共にある学校作りを目指すものです。「学校はこうあってほしい、子どもたちにこんな子になって欲しい。」より良い成長を目指し、中学校区を単位とした学府制の推進を行っています。家庭の代表、地域の代表、学校の代表の皆様が、日頃目になっていること、聞いていることなど、情報を出していってもらおうと地域も元気になっていくと思います。小中一貫で合同で行っているのは伊勢崎市の特色です。ふるさと伊勢崎を担う子どもたちの育成のためご協力をお願い致します。



2. これまでの取組について 岡田境剛志小学校長

剛志小学校では、修学旅行や校外学習、運動会、持久走大会の行事を終えました。このコロナ禍の状況で、行事の本来のねらいが実施できるよう内容を縮小して取り組んできました。皆様のご協力のおかげです。ありがとうございます。「剛志学府」の取組ですが、行事が縮小したり、中止となったりで、過年度までの地域の取組がほとんど実施できていません。JA佐波伊勢崎のご協力で、剛志味噌づくりを行っています。現中学1年生がつくったものをテーブルに配りました。よろしければご賞味ください。本年度も味噌造りは引き続き取り組んでおります。



そして、「ふるさと資料室」の活用についてです。剛志小が境町の時に設営したもので、養蚕道具、戦時中のもの、古墳時代の出土品（国の重要文化財になっています）など、多数寄贈いただいたものがあり、有効活用を考えています。まず、教育課程上の学習の場としての活用です。地域への愛着や誇り、挨拶や地域行事に参加するなど、学んだことを地域へ還元し、地域を担う志を持つ子どもの育成につなげたいです。次に、資料室を媒体にした地域コミュニティの場としての活用です。地域の人と児童、保護者、地域の人同士、地域の人と教職員のつながりが深まるといいです。そして、短期的な見通しとして、令和3年3月までに物的環境整備の完了を考えています。そこから、資料室の一部を保護者や地域へ開放し、将来的に地域の人同士のふれ合いの場となることを目指しています。

3. これまでの取組とコミュニティ・スクールについて 橋境西中学校長

お配りしてあります学校日より、剛志学府だよりに、工夫、改善して行った学校行事が紹介してあります。その中で、令和2年度食育推進活動優良表彰を受賞したことを紹介します。先日、表彰の報告を伊勢崎市教育長に報告をした際、教育長より、「境西中の取組は素晴らしい。地域や家庭のおかげである。」とお言葉をいただきました。これからも取り組んでいきたいと考えています。

石原会長) 田島前校長先生から始まった取組が表彰されました。これからは頑張りたいです。大変おめでとうございます。



4. 学校・家庭・地域が目指す子ども像（目標）について 橋境西中学校長

■剛志地区 目指す子供像：自ら考え、判断し、決定し、行動する子供

■剛志地区 理想の地域像：「自律」した大人が暮らすまち

前回から継続しております上記の目標を頭に、今回も協議していただきたいです。よろしくお願い致します。

5. 学校と地域の協働について

部会別協議（地域課題検討部会・学校課題検討部会）

○地域課題検討部会（座長：石原会長）

前回の運営協議会で協議した「ゴミの分別」と「中学生と高齢者の接点」の2点を深めていきたいと考えました。しかし、高齢者のゴミ出しの手伝いをするのは良い意見ですが、生徒の部活動の朝練習や、各家との距離などを考えると実際問題、壁があります。民生委員さんが持っているリストを元に、学校の風紀委員的な生徒がモデルとなって、区長さんや民生委員さんと実際にやってみれば実態がつかめるのではないのでしょうか。

○学校課題検討部会（座長：萩原副会長）

- ・「ふるさと資料室」：学校は敷居が高いイメージがありますが、ゆくゆくは地域の方が自由な出入りをし、お茶のみ場にできたらいいのではないのでしょうか。
- ・「花の寄贈」：地域の方から寄贈された花を活用させていただき、小学校の校庭の南側に花を植えたら、防犯にもなるのではないのでしょうか。
- ・「防災行政無線」：下校時の放送を小学生が行っています。ハキハキしていて、とても良いです。この放送を機に、地域の様子に目が向いた方もいらっしやいます。
- ・「剛志小150周年」：数年後に迎えます。何らかの形をとりたいと思います。
- ・「剛志村の歌」：歌詞が16番まで見つかりました。紹介コーナーを設けたいと考えています。
- ・西中学校「弁当の日」：今後もぜひ続けていきたいです。今年度は体育祭の日に行いました。自分で食べたいものを計画し、作っていました。家庭でのご協力、ありがとうございました。また、家庭科の授業をもとに、県民の日には、「easy弁当」の日を設けました。簡易給食では足りない栄養を補うものを作ってきたのですが、これも成功に終わりました。剛志小の子どもたちが、「境西中に入学するとお弁当を作るのだな。」と、入学する楽しみを持ってほしいと思います。

部会別協議の後、子どもたちが作った味噌を試食しました。参加された方々から「塩加減がいいですね。とてもおいしいです。」との感想をいただきました。

会の結びにあたり、岡田校長から、「学校、地域のつながりを大切にしていきたいと思っています。今後ともよろしくお願い致します。」とのあいさつをいただき閉会しました。



【令和2年度食育推進活動優良表彰】